《至誠 剛健 協同》
ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

大松（おお まつ）

香住小学校 学校だより
第７号
令和５年１０月３日
香美町立香住小学校

充実の秋スタート！

２学期がスタートして約１ヶ月が過ぎました。最近は朝晩めっきり涼しくなり、秋の気配を感じます。２学期当初は、猛暑の影響で熱中症の心配をしながらスタートしました。あまりにもの暑さで、体育は運動を行わず、教室で「保健」の授業を行ったり、飲水指導（お茶を飲む時間の確保）をしたりと、熱中症予防を最優先とする対応をしなければならないような状況でした。今後も感染症対策も含めて児童にとって安心・安全な学校運営をしていきます。

さて、１カ月前のことになりますが、始業式の学校長式辞で、２学期に学校がさらに良くなるために、①時を守り　②場を清め　③礼を正す　を実行してほしいと話をしました。これは、哲学者であり教育者である森信三先生の「職場再建の三原則」の教えです。現在では、様々な教育現場でも使われるようになりました。まず①「時を守り」は、時間を守ることです。香住小学校でも７月からチャイムを導入し、時間を守る取組をしています。②「場を清め」は、環境整備です。具体的には日々の掃除と児童玄関の靴そろえやトイレのスリッパそろえです。③「礼を正す」は、今年特に力を入れている「あいさつ」です。どれも「当たり前のこと」ですが、これができると、香住小学校もより良い学校になると考えています。「当たり前のことを当たり前にする」学校になるため、ぜひご家庭でも「時を守り、場を清め、礼を正す」を進めてみてください。

自然学校大成功！

「～力を合わせ　助け合い　チャレンジしよう～」をテーマに４泊５日で取り組んだ今年の自然学校。感染症が少しずつ流行し始め、全員参加できるか心配されましたが、欠席者もなく、初日から天候にも恵まれて絶好のスタートとなりました。初日は香住高校にお世話になり、「缶詰づくり」と「せり体験」を行いました。原料となる「さば」を、包丁を使って見事にさばき（少し危なっかしい場面もありましたが…）２つの缶詰を作りました。２日目の登山では、登山道の悪路を力強く進み見事に全員登頂しました。山頂から見る景色は素晴らしく、子ども達に苦難を乗り越えた達成感と感動を与えてくれました。３日目は飯ごう炊さんです。火おこしから始まり、調理、食事、後片付けまで、班で役割分担をして、とても手際よく活動できました。苦労をして作ったカレーライスは、きっと忘れられない味となったことでしょう。４日目のスタンプラリーは班で協力しながら仲間と乗り越えて全員が見事ゴールしました。そして、最後の夜のキャンプファイヤーでは天候の関係で体育館でのスタンツ発表となりましたが、各班が工夫を凝らした出し物を披露し、会場は大きな拍手と笑いが巻き起こりました。その後、ファイヤー場まで移動して感動のフィナーレ。暗闇で燃える炎を見つめながら静かに自然学校を振り返りました。５日間、多少のケガやハプニングはありましたが、何より５年生５７名が参加できたこと、そして様々な体験を通して新しい自分、友だちの良さを発見し、最後まであきらめずにやり切ったことは、とても素晴らしいことです。５年生の皆さん、感動をありがとう。保護者の皆さん、自然学校の準備をありがとうございました。自然学校中、忘れ物がなかった（全ての持ち物に名前が書いてありましたので）のは、とても珍しいことだそうです。これも保護者のみなさんのご協力があってのことです。子ども達は改めて家族への感謝の気持ちや家庭のありがたみを実感したことと思います。１週間家族とはなれることで色々な不安もあったことでしょうが、それを乗り越えてきた事実と友達と力を合わせ、協力し互いを思いやってきた体験の数々は、これからの大きな自信になるはずです。「体験は宝」。この貴重な宝をぜひこれからの成長に生かしていってほしいと願っています。

後期児童会役員立候補者演説会

９月１４日（木）に後期児童会役員選挙が行われました。６年生８名、５年生４名が立候補し、熱のこもった演説を聞くことができました。特に「あいさつ」「笑顔」「楽しい」「時間を守る」「けじめ」「安全」「靴(スリッパ)そろえ」などのキーワードが、多くの立候補者から聞くことが出来ました。それぞれが学校の課題をしっかりとらえて、全校生に訴え、みんなで確かめることが出来たと思います。その立派な立候補者の姿と同時に、その演説を聞く全校生の姿勢も素晴らしく、演説会が終わった後、司会進行の児童会役員から思わず私はマイクを借りて全校生に感動を伝えました。選挙の結果、５・６年生それぞれから４名ずつが選ばれ、児童会活動を引っ張っていってくれます。選ばれなかった人の気持ちも受け取りながらがんばってくれることでしょう。また、１２名のやる気のある児童がいるということが、学校の大きな宝です。きっとそのやる気を次の場面で活かしてくれることでしょう。

情報モラル出前授業実施

９月５日、７日、８日に、香美町消費生活センター相談員の稲葉幸代さんを講師としてお招きし、情報モラル授業を行いました。講演の中で稲葉相談員さんは、ＳＮＳへの投稿内容でのトラブルや、ネット依存症による脳への影響など、児童に分かりやすく丁寧に教えてくださいました。

近年、スマートホンやタブレット、ゲーム機などの普及により、手軽に情報が手に入れられるなど、大変便利な世の中になっています。災害時の情報収集などにも利活用され、私たちにとって重要なライフラインと言っても過言ではないような時代になりました。しかし、その利用者は、年を追うごとに低年齢化し、「スマホ子守」や「スマホ育児」などで、物心がつく前からインターネットが間近にある状態にあるという話も聞くようになりました。現在、香住小学校でも自分専用のスマートホンやタブレットを所持している児童も増えてきています。問題なのは、その利用の仕方について危険性を十分理解せず使用し、実際にトラブルも起きているということです。

先日、スマホ等の使用に関するアンケートを実施しましたが、**家庭でスマホやタブレット、ゲーム機を使用する際の「ルールがない」と答えた児童がいました。**保護者の皆様におかれましては、今一度お子さまのインターネット使用状況をご確認いただき、**ご家庭でのルール作りについて話し合いの機会を持っていただきますようお願いいたします。**全ては子どもたちがトラブルに巻き込まれないよう、安全にインターネットを使用するためです。ぜひご協力ください。

※ちなみにＳＮＳの使用に年齢制限があるのをご存じでしょうか？

SNS名	利用を禁じている年齢
LINE	なし(18歳未満は利用できない機能有)
Facebook	13歳未満
Instagram	13歳未満
X(旧Twitter)	13歳未満
YouTube	13歳未満(親または保護者の許可があれば13歳未満の子どもは利用できる)
TikTok	13歳未満

年齢制限が設定されている理由は、子どもがトラブルに巻き込まれないようにするためです。

10 月 1 日は第 128 回創立記念日

明治 28 年(1895 年)9 月 1 日、香住・森・下浜・一日市の尋常小学校が合併し、香住尋常小学校となり、さらに 10 月 1 日、高等科が設置され香住尋常高等小学校となり、この日をもって本校の創立記念日としました。創立記念日を振り返り、先人の労苦と町民の皆様の気持ちに感謝しながら、もう一度、子ども達と大切なことを考える機会としたいものです。